

## 日立システムズの「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と RPA テクノロジーズの「BizRobo! mini」を連携

～中堅・中小規模の製造業向けに、製造現場の働き方改革や生産性向上を支援するサービスを販売開始～

RPA ホールディングス株式会社（本社:東京都港区、代表取締役:高橋 知道、以下「RPA ホールディングス」）子会社で、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）/Digital Labor（仮想的労働者）のベーステクノロジーを提供する RPA テクノロジーズ株式会社（本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:大角 暢之、以下「RPA テクノロジーズ」）と株式会社日立システムズ(本社：東京都品川区、代表取締役 取締役社長：北野 昌宏、以下、「日立システムズ」)は、中堅・中小規模の製造業向けに提供している基幹業務パッケージ「FutureStage 製造業向け生産管理システム」のオプションサービスとして RPA ソリューション「BizRobo! mini」を活用した製造現場の生産性向上を支援するサービスを本日から販売開始します。

### ■背景

近年、企業はグローバル化の進展による競争の激化や少子高齢化による労働人口の減少、生産性の低さなど、多くの課題に直面しています。そのため、多くの製造業では統合型基幹システム導入による業務効率化を図っていますが、紙帳票からシステムへの入力・チェック作業、表計算ソフトウェアからシステムへの転記作業など、いまだに人手を介する業務が存在しており、生産性向上に向けた課題となっています。

こうした課題に対し、RPA テクノロジーズは、業務の自動化をスモールスタートしたい中小企業や RPA 導入を部署単位で検討したい大企業などを対象に RPA ソリューション「BizRobo! mini」の提供を 2018 年 11 月から開始しています。また、日立システムズは昨年 4 月に販売開始した企業の業務効率化や生産性向上を支援する「業務効率化支援サービス」でも、RPA 製品の一つとして「BizRobo! mini」を活用しています。

### ■詳細

こうした背景を踏まえ、日立システムズは、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と RPA テクノロジーズの「BizRobo! mini」を連携させ、RPA による製造現場の生産性向上を支援するサービスを「FutureStage 製造業向け生産管理システム」のオプションサービスとして販売を開始します。

日立システムズの基幹業務システム「FutureStage」は、主に中堅・中小規模企業の製造業や流通業などに向けて、生産管理や販売管理などの機能を提供しており、これまで累積 4,000 システム以上の導入実績があります。

今回、販売開始するオプションサービスでは、例えば、「FutureStage」に新たな製品情報を登録する際に、「BizRobo! mini」を活用することで、品目マスタ、単価マスタ、構成マスタなど複数のマスタ情報の整合性をとった状態で紙帳票や表計算ソフトウェアから自動的に登録することが可能となります。そ

のほかに、受注時に必要な注文データなどを「FutureStage」へ自動登録することや、出荷や生産が遅れている品目、欠品が発生しそうなリストを自動で作成し、担当者にプッシュ型でアラートを送信することが可能になります。

これにより、これまで統合型基幹システムではカバーすることが難しかった人手を介したシステムへの入力・転記作業が自動化(または改善)され、省力化および人為的ミスを防止することにより、製造現場の生産性向上を支援します。なお、今回自動化される部分はテンプレートとして部品化されているため、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」に簡単に導入することが可能です。

### ■ 「FutureStage 製造業向け生産管理システム」のオプションサービス一覧

項番	業務(機能)名称	業務(自動化)内容	効果
1	品目情報登録	新製品登録時に、品目マスタ、単価マスタ、構成マスタなど複数マスタの情報を各マスタの整合性をチェックしながら FutureStage へ自動登録	情報入力の省力化および人為的ミスの防止
2	単価情報設定	一定の条件を含む品目を抽出し、単価を自動的に改訂し FutureStage に自動反映	
3	受注業務	取引先から送付される注文データを FutureStage に自動登録	
4	生産計画作成	Excel で作成管理している生産計画を FutureStage に自動反映	
5	作業日報入力	Excel で作成管理している作業日報を FutureStage に自動登録	
6	他システム情報連携	会計データなど他システムで管理している情報を FutureStage に自動登録	
7	アラート(遅れ、欠品)	出荷や生産が遅れている品目、欠品が発生しそうなリストを自動で作成し、担当者にプッシュ型でアラートを送信	業務の見える化による問題の早期発見
8	管理資料作成	Excel で管理されている情報と FutureStage に蓄積されている情報から管理レポートを自動作成	情報作成作業自動化

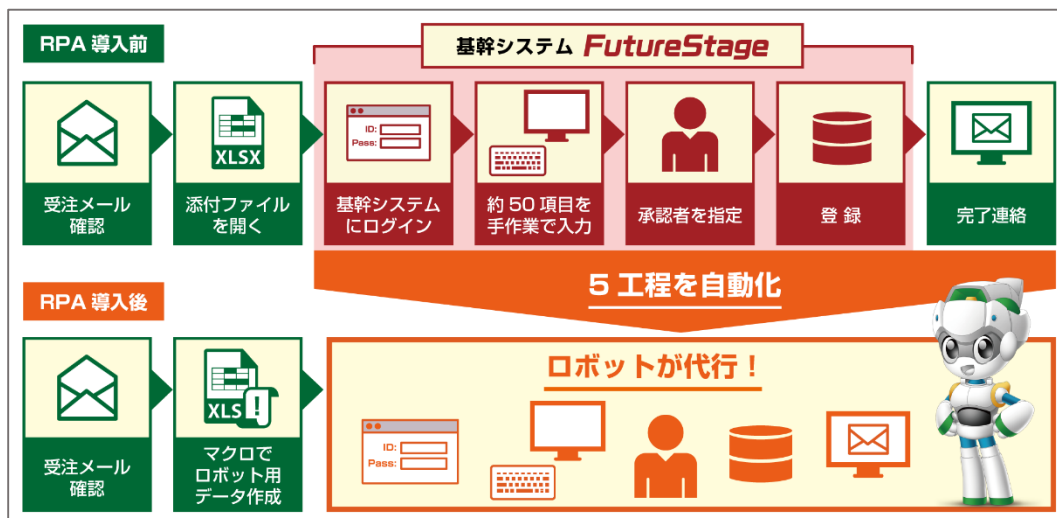
### ■ 価格 (税抜)

個別見積もり

### ■ 「FutureStage 製造業向け生産管理システム」のオプションサービスの Web サイト

<https://www.hitachi-systems.com/ind/fs/fabrication/function/bizrobo/>

### ■ 受注業務における自動化の例



### ■RPA ソリューション「BizRobo! mini」について

「BizRobo! mini」は、全画面表示される直観的なインターフェースで「BizRobo!」をよりお手頃な価格でご利用いただけるサービスです。RPA テクノロジーズのサーバーと認証するだけで、デスクトップ実行型として利用出来るため、短期間での導入が可能です。また、クライアント型 RPA のため、費用を抑えた最小構成での利用が出来るため、全国あらゆる規模の企業でスモールスタートが実現出来ます。

詳細は <https://rpa-technologies.com/lp/bizrobomini> をご覧ください。

### ■日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」について

「FutureStage」は、株式会社日立製作所、株式会社日立ソリューションズ、日立システムズ、株式会社日立ソリューションズ西日本の4社が開発・販売してきた中堅・中小規模企業向けの基幹業務パッケージを統合し、業種・業務別に体系化して2013年4月より販売している製造・流通業向け基幹業務ソリューションのブランドです。

詳細は <http://www.hitachi.co.jp/futurestage/> をご覧ください。

## 【会社概要】

### ■RPA テクノロジーズ株式会社について (<http://rpa-technologies.com/>)

- ・本社所在地: 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 13F
- ・設 立: 2013年7月  
クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを手掛けるオープンアソシエイツ株式会社(現:RPA ホールディングス株式会社、コード番号 6572 東証第一部)より、会社分割により100%子会社として設立
- ・代 表 者: 代表取締役 執行役員社長 大角 暢之
- ・資 本 金: 3,000 万円
- ・事 業 内 容: コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならびに輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務 情報提供サービス業/マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析

### ■日立システムズ社について(<https://www.hitachi-systems.com/>)

- ・本社所在地: 東京都品川区大崎 1-2-1 大崎フロントタワー
- ・設 立: 1962年10月
- ・代 表 者: 代表取締役 取締役社長 北野 昌宏
- ・資 本 金: 191 億 6,200 万円
- ・事 業 内 容: システム構築事業/システム運用・監視・保守事業/ネットワークサービス事業 情報関連機器・ソフトウェアの販売と開発